



生野高校  
77期 1年

# 学年通信 悉しつ有

入学準備号 (2022年3月24日)

大阪府立生野高等学校  
大阪府松原市新堂1-552  
072-332-0531(学校代表)  
072-332-0711(学年直通)

↑直通は4/1以降にお使い下さい

## 【合格おめでとうございます！】

今春から生野高校で学ばれる皆さんに心からお祝いを申し上げます



### ◆入学式について

日 時：4月8日（金）13：30 開式  
場 所：本校 体育館

- 12：50 HR教室集合  
校章配付（制服に付ける）
- 13：20 新入生の入場開始
- 13：30 入学式・開式（～14：00頃）

- ・1年生の教室は南棟3階・4階です。

〔 本日集合した教室が南棟3階で、  
1年1～4組の教室になる予定です 〕

- ・式場生徒席は各クラス横2列で、体育館前から1組、2組…9組の順です。整列・入場については担任の先生が指示します。
- ・保護者席は生徒席の後方（体育館の後方半面分）です。入学生1名につき、保護者1名が式場に入ってください。13：10までに着席していただくよう伝えて下さい。

（保護者の皆さまへ）

12：30から、体育館1階下足室前の渡り廊下にて「教育支援協議会賛助金」の受付がございます。ご支援いただけますよう宜しくお願い致します。また、入学式後に体育館にて保護者向け説明会（1時間程度）を予定しています。

### 【確認事項】

- ✓本校制服をきちんと着用すること。  
（ネクタイ・リボンを忘れずに）
- ✓本校指定の上履き（本日購入）で入場。
- ✓貴重品は各自で管理すること。
- ✓校内では携帯電話の電源を切っておくこと。

### 【登下校に関する連絡】

- ・自転車登校…駐輪場は校舎裏です。西側（正門方向）が1年生の駐輪場所です。
- ・自家用車での送迎や来校はお控えいただくよう保護者の方に伝えてください。

### ◆4月8日のホームルームについて

入学式後、各教室にて担任・副担任紹介、生徒証交付、書類提出などを予定しています。

### 【持参する物】

- ・雑巾3枚（記名不要です）
- ・本校指定の上履き
- ・『合格者のしおり』、筆記用具
- ・提出書類（『合格者のしおり』で確認）
- ・就学支援金申請の書類（全員・必ず）  
↳ 申請しない場合も、その旨を回答する形で提出が必要です

### ◆ロッカーの使用について

- ・場所：体育館1階下足室 Aブロック  
（主に校舎側のブロックです）
- ・本日配付した個票に記載のロッカー番号で自分のロッカー位置を確認し、各自で南京錠などを準備して下さい。使用の際は必ず施錠すること。なお、南京錠は数字を合わせて開錠するタイプのを勧めます（鍵で開錠するタイプのは、鍵をよく紛失するので）。
- ・ロッカーは学校からの貸与品で、大阪府のもので。丁寧に使用し、シール等を貼らないようにして下さい。

### ◆学力検査結果の口頭開示について

合格者の学力検査結果の口頭開示は、入学後にホームルーム活動の時間を用いて、教室で一斉に行います。4/11(月)のスタディサポート実施後に開示の時間を設ける予定です。その際、受験票が必要ですので、それまでなくさないように保管しておいてください。

### ◆学年ブログのご案内

よくいただくご質問への回答や、今後の案内、また、予定の変更などを学年ブログ「77期・学年通信」のページに掲載しています。必ずご覧いただくよう、お願い致します。

- ▶ 大阪府立生野高等学校 Webページ  
<https://www.osaka-c.ed.jp/ikuno/>
- ▶ トップページ > ブロッグ一覧 > **77期・学年通信** のページをご覧ください
- ▶ なお、トップページ掲載の TOPICS から  
もご覧いただけます

### ◆当面の予定

- 4/ 8(金) 入学式 (午後)
- 11(月) スタディサポート (午前・午後)
- 12(火) オリエンテーション他 (午前のみ)
- 13(水) 1年生・平常授業スタート  
新入生歓迎週間 (~4/19)
- 18(月) 検尿一次
- 19(火) 検尿一次、X線・心臓検診
- 22(金) 定期健康診断
- 28(木) 自治会役員選挙
- 5/ 2(月) 遠足

### \*\*\* 学年通信『悉有』について \*\*\*

仏教に「悉有仏性(しつう・ぶっしょう)」という言葉があります。“全てのものは、仏としての性(さが)を帯びている”という意味です。生きとし生ける全てのものには仏としての本性が備わっているというこの教えは、中世以降の日本の仏教界に大きな影響を与えました。

さて、私が学年通信を『悉有』と名付けたのは(仏性であるかどうかはさておき)生野高校に77期生として入学した皆さんにも、全員が必ず何かしらの可能性(タネやモト)を内包させていると考えているからです。皆さんの誰もが、何かしらを「悉有」(ことごとく・有している)と、私は確信しています。

ところで、「悉有仏性」の話には続きがあります。全てのものには仏としての本性が備わっている——しかし、信仰や修行を不断に励まねば、極楽往生を遂げたり、悟りの境地に達することはないというのです。

これまた皆さんの境遇に通ずる話で、全員が必ず何かしらの可能性を内包しつつも、たゆまぬ研鑽を重ねなければ、その可能性が開花に至ることは難しいでしょう。皆さんが内包する可能性は、それぞれが異なるものです。開花に向けて注ぐエネルギーの中身も量もまた、それぞれで異なるでしょう。同じ中身を、同じ量だけ注いでいけば、同じ結果が得られるというものではありません。「これをやりましょう」と課されたものだけを「やっていけばいい」という受け身ではなく、「あんなことにも!こんなことにも!」と手を伸ばし、挑戦してみてください。皆さんが生野高校でどのような“修行”に励むのか、楽しみにしています。

(77期 学年主任)

学年通信は保護者の方にも見せて下さい